

## ビジネスインタビュー



(株)モダンプロジェクト  
別府 大  
社長

# 沖縄に拠点開設、3年後めどに物件供給へ

長崎、大阪、熊本、東京に次ぐ拠点開設で、沖縄在住の不動産投資家を掘り起こすことに加え、同社の既存オーナーに向けて、沖縄での不動産投資を提案していくことが目的だ。社員は常駐させず、3年後をめどとした物件供給のための情報収集拠点と商談スペースとして活用していく。

福岡、長崎県内を中心に投資用賃貸マンション、アパートを企画、販売する(株)モダンプロジェクト(福岡市中央区警固1丁目、別府大社長)は9月中旬に、沖縄県

那覇市にオフィスを開設する。

「既存オーナーさまに名古屋や四国地方への不動産投資を提案した時と比べて、沖縄のほうが反応が良かった」と別府社長はその手応えを話す。

同社は2012年の設立当初から、自

社企画の賃貸マンション、アパートを「モダンパラッツォ」と名づけてシリーズ化し、現在契約ベースで70棟以上を供給している。

新たな取り組みとして、ウィークリー、マンスリーマンションの企画、運用を構想中で、実際に、博多・天神地区にある同社既存の賃貸マンション2棟の20室を、あらかじめウィークリー、マンスリー用として試験的に貸し出していたところ、反響は大きかったという。

「最近では当社が企画した物件を社宅として購入したいというニーズもあった」といい、今後は企業社宅を関連させた事業も視野に入れていく。

【本社】〒810-0023 福岡市中央区警固1-8-5-2F 【設立】2012年3月  
【資本金】300万円 【売上高】12億4100万円(17年2月期) 【事業内容】投資用マンション、アパートの企画、販売、コンサルティング 【従業員】23人 【TEL】092-737-6111

(べっぷ・たいし)

福岡市中央区出身。1975年2月1日生まれの42歳。趣味は旅行